

5月8日(月)～

5類移行後も自主的な感染対策を

- 市民の皆様、事業者の皆様には、新型コロナウイルス感染症に係る様々な対策、対応にご理解、ご協力いただき、大変感謝申し上げます。
- 5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられ、基本的な感染対策については、主体的な選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねることが基本となります。
- しかしながら、5類への位置づけ変更後も、高齢者や基礎疾患のある重症化リスクの高い方への御配慮をお願いします。皆様におかれましても、引き続き、自主的な感染対策を適時適切に行っていただきますようお願い致します。

令和5年5月2日 岐阜市長 柴橋 正直

市民の皆様へ

基本的な感染対策〈自主的な取組み〉

- 「手指衛生」、「換気」の推奨！
- マスク着用は個人判断

〈マスク着用が効果的な場面〉

- 医療機関受診時
- 重症化リスクが高い方（65歳以上の方、基礎疾患のある方、妊婦など）が多く入院・生活する医療機関、高齢者施設、障がい者施設への訪問時や従事者の勤務中
- 通勤ラッシュ時など混雑した電車やバス等の乗車時（当面の取扱）
- 新型コロナ流行期に重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時

- 感染が疑われる場合、まずはかかりつけ医に相談。感染を拡げない対応が重要！

療養期間（外出自粛）の考え方

- 法律に基づく外出自粛は求められませんが、周りの方にうつさないよう個人の判断が重要！

〈外出を控えることが推奨される期間〉

- 発症日を0日として5日間かつ、症状軽快から24時間経過するまで

〈周りの方への配慮〉

- 発症後10日間が経過するまでは、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者と接触は控えるなど、周りの方にうつさないよう配慮

ワクチン接種

- 令和5年度中は、自己負担なしでワクチン接種が可能